



# 豊玉二中だより

平成27年度 第7号  
発行日10月29日(木)  
練馬区立豊玉第二中学校  
校長 中山 徹



10月10日土曜日、本校の第54回運動会を、新しく整備された本校校庭で行いました。

閉会式での生徒たちの「晴れやかな顔」が、運動会のできばえを象徴していたと思います。1つ1つの競技が、力強く、そして迫力にあふれ、生徒の「やる気」そして「エネルギー」をたくさん感じた、素晴らしい運動会でした。



赤団・青団の二色対抗で行いましたので、「勝ち負け」が結果としてはっきり出ました。僅差で赤団の優勝でした。勝った喜びをかみしめた生徒もいれば、負けた悔しさでいっぱいだった生徒もいたわけです。



でも、どのクラスも、またどの選手も、目標に向かって、一所懸命に、そして歯を食いしばって、前向きに競技に取り組んでいました。

私は、ぜひ、そのことに誇りをもってほしいと考えています。特に、3年生は、最高学年としてよく頑張ってくれました。「最後の運動会にける思い」を、随所で、ひしひしと感じ取ることができました。嬉しかったです。

今回の運動会、新しい校庭でおこなう初めての大きな行事でした。校庭の「使い勝手」がなかなか把握できず、正直、苦勞した面もありました。

精一杯準備はしたつもりですが、運営面、または会場整備等で不十分な点がもしかしたらあったかもしれません。その場合は、保護者の皆様、地域の皆様から、率直なお声としてお聞かせいただければと思います。貴重なご意見として来年度に活かしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

秋らしい涼しい気候となり、勉強に適した季節でもあります。引き続き、生徒諸君には、落ち着いた学校生活を送り、毎日の授業を大切にしていってほしいと考えています。



赤団と青団整列



校長先生のお話